

新山協ニュース

△ 発行者 鈴木敏雄 △ 発行所 新潟県山岳協会
〒940 長岡市学校町1-12-23 室賀輝男方 TEL 0258-32-0428

尾瀬入園料問題に思う

自然公園指導員 杉本敏

尾瀬はなぜ人気があるのだろうか。歌詞「夏の思い出」に歌われ、行ってみたいところのイメージを子供の頃から抱き続けるところ。

春耕が過ぎ、一段落して暑くなり初めた頃、尾瀬の自然界に飛び込むと、冷風が舞い、ミズバショウが咲き競い、水面に至仏山、燧ヶ岳を覗き込むことができる。童宮の地名も良い。残雪もある。新潟、群馬、福島と3県を歩き回ることが出来る。現地の良さに加えて交通の便も良い。鳩待峠、沼山峠と車道が別世界入口まで延びている。高速道路を使い東京から僅か4時間位で鳩待峠まで入れる。新幹線も時間短縮に利用されている。交通の便が良く、短時間で行け、難渋しないで歩け、景観が素晴らしくれば、当然ハイカーや観光客が増える。

最近では企業、官庁の週休2日制も、環をかけて利用者増につながっているとと思われる。人が増えれば環境破壊が進むのは当然の原理と言えよう。

登山道はえぐられる。流出土の沼や原への流入。排出物に増殖。植物体系の変化。動物の減少。新たな餌あさりの動物の増加。利用者が落とすゴミによる景観の損傷。ゴミからでる二次汚染。利用者による高山植物の盗掘。等々。利用できるような環境を整備して利用者増を計ったら、モラルが足りない人々が多かつた。自然界が果たせる自浄能力を越えた人々が押し寄せたから、入園料を徴収して、浄化槽、排水施設、公衆トイレの維持管理に、植生復元や美化清掃に利用しましょうと言う考えが出てきた。

自然公園設定の目的に「国民の保健、休養及び教化に役立てる」となっていますが、どこで歯車がくるい入園料問題になってきたのでしょうか。

自然公園の沿革欄に「わが国が世界有数の火山国で、南北に長い島国であり、その地形・気象・動植物をはじめ各方面にわたって極めて豊富な風景構成の要素を含み、山岳・湖沼・河川・海岸に変化の極みをつくした景観を展開していることに負っている」とある。

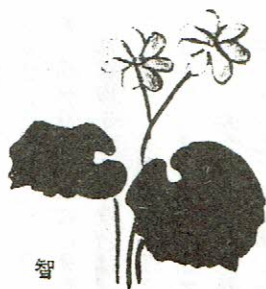
でも困る。ところが尾瀬の魅力に憑かれた人達にとっては入園料は大きな負担になる。一部の自然愛好者は尾瀬へ行かないで、別の景観地を求めて再出発する。これでは入園料徴収は一番最初に打ち出すべき妙案とは思えない。

この説明からすると、軽い仕度で出掛けられる場所でないことが想像に頑ない。ところが尾瀬は前文で書いたように、交通の便が良く、軽装で出掛ける利用者がたいへん多い。

尾瀬は自然環境の厳しい所、交通体系が整った今も変わりはなく、ここはひとつ入山地点を遠隔地に移動させ、歩行距離を伸ばして安易な入山を規制して、装備や事前準備に十分な時間を費やす体制を、利用者に求める方向で検討されるのが第一と思う。

入園料を徴収することにより、尾瀬の魅力を生半可に考えている人の足を遠のかせようとの事である。反対に、金を払うことにより遊園地のように安全で楽しめる場所と考えて、更に安易に入山され

今後の国立公園、国定公園利用については、山毎に、利用コース毎にランク付けをし、公園健全利用者へカード配布して、スタンプ印をして利用



智

者のランク到達度を励みにし、自然愛護に励める体制を計ってはどうか。また初心者は、一定ランク到達者の引率がなければ入山できない規制を計っても良いと思う。全国岳人への問題提起の入園料問題である。真剣に思考し各仲間で討議されることを希望する。

楽しい尾瀬、ミズバショウ、ワタスゲ、ニッコウキスゲ等、心晴やかに見学に行けることを期待したい。



理事会報告

日時 1989年6月11日 15時～17時

025128412424
会員数 33

場所 新潟市弁天1、新潟市青年の家
出席 室賀輝男、佐藤一栄、望月力、五十嵐篤雄、阿部信一、今成幸夫、藤井洋、藤井信、北村猛、小林兼一郎、佐藤貞一郎、山田智子、山田勲、坂井厚、平田大六

① 新規加盟団体の紹介が藤井洋理事よりあり承認された。
ゆきみ山の会
代表 南益久 〒950
新潟市女池1851の3

② 国体選手の選出状況について
成年男子は、高田ハイキングクラブを中心にとめてゆくこととする。成年女子については、現在3名がトレーニング中であるが、更に数名を加えて強化してゆきたい。

③ 今後の事業計画について
(1) 40周年記念事業の中国大興安嶺行は、中国国内事情により延期を決定した。(詳細別項)

(2) 岩登り技術講習会は6月25日に予定通り実施する。
(3) 7月8日～9日の救助講習会を11月頃に延期したい、という担当の山田勲副会長の提案があり了承された。
(4) 指導員検定会を予定通り8月5日～6日、新発田市杉滝岩で行なう。

④ 県体育協会より、県スポーツ振興基金として10万円の要請があったので、協会から支出し、あとで募金することとした。

⑤ 分担金の納入状況の資料をもとに検討した結果、理事は最寄の未納団体へ納入をよびかけることとした。

⑥ その他
(1) 日本山岳会越後支部の佐藤一栄支部長より、6月17日～18日予定の未丈岳登山行事の申込み状況について説明があった。
(2) 同じく、同支部長より、藤島玄氏の追悼登山を9月9日～10日に杵差岳で行なうので、関川村山の

40周年記念事業 中国大興安嶺行の 延期についてお詫び

理事長 平田大六

中国大興安嶺行は、昨年5名の先遣隊(隊長 平田大六)ある漠河県旅遊局長の馬競氏を現地へ派遣し今秋実施の計画をすすめてきたが、6月11日の理事会で、最近の中国国内事情のもとでは実行困難と判断し、延期することに決定された。

今秋実施の計画については、昨年先遣隊を案内された中国国際旅行社ハルビン分社の房為氏が春以来新潟大(法)に留学中であり交渉の窓口にあたってもらっていた。また、ものがあつた。

中国大興安嶺行は、今年度の黒龍江省のアムール河北部にある漠河県旅遊局長の馬競氏からは昨秋にひきつづいての再来を熱烈歓迎する手紙がとどいていた。

大興安嶺行は高校生を主体としたチームの編成を提案して、これについて、長岡工専、新井高などで一部参加の話などもちあがり、現地の高校生との交流も考えられるなど、期待がこめられていた。

会が担当計画してもらいたい、旨提案があった。
(3) 近年物故された岳友の「七賢をしのぶ会」実施の提案がなされ、有志の主催とし7月22日、月岡温泉で行なうこととした。
(4) 協会所有の自動車を交換し、新たに中古車を購入

(5) 山岳会員が、新たに免許無練機を求める場合は、なるべく共通性のある430MHZのほうにしてみたい、という意見が出されたので了承した。(平田大六)

そのなかでの中国国内事情の変化で、理事会では種々状況の対応に危惧される意見が多くでて、とりあえず中止することに決定されたものである。今後、将来、事情が好転すれば、再び実施も考えるので、研究は継続してゆくといい、研究は継続してゆくといい、次第である。

「国民体育大会友情募金」

ご協力の御礼

都道府県体育協会連合会
財団法人新潟県体育協会

先般、平成元年1月29日、第44回国民体育大会冬季大会 スケート・アイスホッケー競技会が北海道帯広市で開催され、その際スピードスケート競技成年男子10000mに静岡県代表として出場した戸塚沙生選手がレース直後倒れ、病院に収容されましたが急性心不全のため死去されました。突然一家の働き手を失われたご遺族が一日も早く立ち直られることを願うとともに、

え育英資金の一助にと連合会特に3人のお子様の将来を考

うことで「延期」という表現がとられたものである。このことについては、お世話になった関係者や、参加に期待をもってこられた会員や高校生の方々にまことに申しわけなく、お詫びをする次第である。

各地方体育協会の特段のお力添えのもと、ご加盟の各スポーツ団体をはじめ、諸企業・団体・個人等趣旨にご賛同の皆様の大変なご協力により、莫大な募金をお寄せいただき、連合会事務局では、切日を4月5日まで延長いたし、このたびやっと集計を見ることができました。

去る、6月2日静岡県庁におきまして、故戸塚沙生さん

ここに体育・スポーツを志す方々や意を同じくする方々の友愛の精神・互助の精神の極めて大きいことに心から感謝申し上げます。

募金額 48,799,704円
新潟県体育協会分 460,461円

平成元年度

新潟県山岳協会親睦登山案内

日時 平成元年9月30日(土) 申込 ハガキに所属団体名、夜10月1日(日) 参加者氏名、住所、電話、山名 木六山 825・1m 年令等を記入して左記に申す 村松町上杉川「青少年自然の家」 し込みください。

新潟県山岳協会宛 〒940 長岡市学校町1-12-23 室賀輝男方 水筒、朝・昼食、他) 問合せ 矢筈山岳会事務局 会費 1000円(素泊まり 村松町下阿弥陀瀬 料金、通信費) 松尾弘方 日程 30日(土) 18時30分受 付、19時より懇親会、22時 就寝 雲自025015815951 1日(日) 6時30分宿舎出 発(各自の車)―柴倉沢林 勤025015817181 (342) その他。宿舎で毛布・枕無 道車止(登山口)―エンテ 料貸出し、床が板場の為マ イ小屋―グシの峰―木 ット必携、シャワー設備有 六山―水無平(昼食) り、食器貸出し有り。

13時下山開始。 〇懇親会の飲食物は、各自 15時頃解散予定。 地元特産品を持参下さい。

長野県の夏山情報

事前情報は電話(長野) 0262-35-3611(山岳情報) 長野県警察本部防犯部外勤課へ

- これだけは—
- 登山計画書は必ず提出
 - 登山届の記入提出は登山者の常識
 - 単独登山は危険
 - 守ろう—
 - 気象判断は確実に
 - パーティの経験・技術・体力に応じた山行を
 - リーダーの責任は極めて重大
 - 山岳保険の加入

◎ 登山計画書送付先

山系	提出先	管轄	電話
県内 全域	○長野県警察本部外勤課 長野市県庁内(〒380)	○長野県内の山岳全域	0262 33-0110
北 ア ル プ ス	○豊科警察署 南安曇郡豊科町豊科5704 (〒399-82)	○北アルプス南部方面 槍ヶ岳以南、穂高連峰、燕岳、大天井岳、 乗鞍岳方面	0263 72-0110
	○大町警察署 大町市大字大町2895 (〒398)	○北アルプス北部方面 槍ヶ岳以北、後立山連峰、針ノ木岳、烏帽子岳、 三保蓮華岳、裏銀方面	0261 22-0110
中 央 ア ル プ ス 岳	○駒ヶ根警察署(〒399-41) 駒ヶ根市上穂南8の1	○中央アルプス 駒ヶ岳、宝剣岳、空木岳方面の伊那側	0265 83-0110
	○木曾警察署 木曾郡木曾福島町新開2324 -1(〒397)	○中央アルプス 駒ヶ岳、宝剣岳、空木岳方面の木曾側 御岳(長野県側)	0264 22-0110
南 ア ル プ ス	○伊那警察署(〒396) 伊那市伊那部4680	○南アルプス 鋸岳、駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、荒川岳、塩見岳方面	0265 72-0110
	○飯田警察署(〒395) 飯田市小伝馬町3541-2	○南アルプス 荒川岳、塩見岳、赤石岳方面	0265 22-0110
	○阿南警察署(〒399-18) 下伊那郡泰阜村8447-3	○南アルプス 大沢岳、兎岳、聖岳、上河内岳、光岳方面	0260 25-2111
八 奥 ヶ 岳 秩 連 峰 父	○諏訪警察署 諏訪市四賀山ノ逸通り 381-4(〒392)	○八ヶ岳連峰 天狗岳、横岳、赤岳方面の諏訪側 ○南アルプス 鋸岳の諏訪側	0266 57-0110
	○臼田警察署 南佐久郡臼田町臼田2010 (〒384-03)	○八ヶ岳連峰 天狗岳、横岳、赤岳方面の佐久側 ○奥秩父連峰 金峰山、国師岳方面佐久側	0267 82-2004
戸 隠 連 峰 ・ 浅 間 連 峰	○長野中央警察署(〒380) 長野市三輪1-6-15	○戸隠連峰 戸隠山、西岳、高妻山方面	0262 44-0110
	○小諸警察署(〒384) 小諸市甲3221-1	○浅間連峰 浅間山(小諸登山口)	0267 22-0110
	○軽井沢警察署 北佐久郡軽井沢町軽井沢 1323(〒389-01)	○浅間連峰 浅間山(峰の茶屋登山口)	0267 42-2641
	○佐久警察署(〒385) 佐久市岸村田1156-2	○浅間連峰 浅間山(御代田登山口)	0267 67-3827

◎ 登山届提出先

県内主要登山口・下車駅の登山補導所